

○ 2014年主要5部位 治療前ステージ(UICC分類第7版)件数

	0期	I期	II期	III期	IV期	病期不明	総計
胃		193	25	31	38	-	293
大腸	300	61	54	77	47	-	548
肝臓		26	16	15	11	-	70
肺	0	29	-	17	46	-	102
乳房	19	44	54	16	10	-	145
総計	319	353	158	156	152	20	1158

○ 2015年主要5部位 治療前ステージ(UICC分類第7版)件数

	0期	I期	II期	III期	IV期	病期不明	総計
胃		158	26	37	33	-	261
大腸	266	93	42	71	34	-	513
肝臓		21	17	10	12	-	61
肺	-	43	-	17	39	-	110
乳房	-	71	49	-	-	-	144
総計	275	386	142	143	123	20	1089

- 対象期間に自施設または他施設で診断されて、自施設で初めて治療が開始された患者が対象です。
- 10以下は、-(ハイフン)としております。

【対象期間】

2014年:2014/01/01~12/31

2015年:2015/01/01~12/31

- 病気分類についての基準は、「TNM分類悪性腫瘍の分類 第7版」を使用しており、病気分類の基準は概ね以下のとおりになります。部位により多少の違いはあります。
- 0期:がん細胞が上皮内にとどまっている
- I期:がん細胞が筋肉の層までにとどまっている
- II期:がん細胞が筋肉層を超えて浸潤している。または少しリンパ節に転移がある。
- III期:がん細胞が筋肉層を超えて深く浸潤している。リンパ節にも転移がある。
- IV期:がん細胞が臓器の壁を越えて浸潤しているか、離れた臓器へ転移している。
がんの種類、部位等により基準は多少異なります。